

2020年 大手石油メーカー敷地 油汚染対策 竣工報告

所在地	沖縄県うるま市平安座某所
用途	稼働中の油槽所
受注形態	一次下請け
工期	令和2年9月～令和2年12月末
対策目的	油汚染とベンゼンの除去
対策工法	原位置浄化（原位置土壌洗浄）



物件概要

- ・対象地は、大規模な油槽所で、過去に4万KLの重油タンクを解体・撤去したところ、油の漏洩とベンゼンによる土壌汚染が確認されました。
- ・漏洩した油は、土壌を汚染し、解体後も重油が湧出してしまいう状態でした。
- ・そこで、土壌洗浄剤を用いた原位置土壌洗浄を提案し、室内試験により浄化効果を確認、対策工事を行いました。
- ・地上を黒く染めていた重油は、施工後、感じられないレベルまで浄化を完了することが出来ました。
- ・洗浄の際に、土壌から剥離し浮上分離した油は、回収し産業廃棄物として適切に処分しました。

対策の概要

対策目的

- ・ベンゼンによる汚染を基準適合まで浄化すること。
- ・油分の濃度を一定水準以下まで浄化すること。
- ・対策工事を年内に完了すること。

対策方針

- ・対策範囲確定、室内試験のための汚染土壌採取を目的として事前調査を行う。
- ・室内試験により、対策工法の選定と、洗浄剤の選定を行う。
- ・室内試験により得られたデータから対策工事を設計し、対策目的を達成する。
- ・対策工事の計画と完了は、沖縄県にも報告する。

対策完了までの概略フロー（室内試験を除き、対策工事の工期は3ヶ月）

